

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
五ヶ瀬町	簡易水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 現行の経営 体制を継続 </div>
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本町は山間地域に位置しており、隣接する町村と距離が離れているため、広域化等は現実的ではない。五ヶ瀬町簡易水道事業は赤字会計を一般会計繰入金にて補填している状況が続いており、現行の五ヶ瀬町新水道ビジョン【経営戦略】に基づき、令和6年7月に水道料金の改定を行った。しかしながら、未普及地域への施設整備、水道施設の耐震化等、今後も一般会計繰入金に頼らざるを得ない部分もあり、早急に経営戦略の改定をしていく必要がある。